

施策評価シート（令和3年度 実績）

まちづくりの方向性	生活の質の向上と定住人口の確保
重点的方針	1-2 学校と地域の連携による子どもたちの生きる力の育成
概要	<p>学校教育環境を充実させ、子どもたちの「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」のバランスのとれた「生きる力」を育むことを目指し、質の高い学校教育の推進を図ります。</p> <p>その中で、子どもたちの個性や発達状況に応じたきめ細かな学校教育の推進を基本とし、コミュニケーション能力や情報活用能力などの新しい時代を生きるために必要な学力を育むため、また子どもたちが持続可能な社会の創り手となることができるよう、9年間の系統的かつ柔軟な学習指導による小中一貫教育の導入や英語教育の充実など、二宮町らしい魅力ある教育環境づくりを進めます。</p> <p>また、「地域とともにある学校づくり」を目指したコミュニティ・スクールの取り組みについては、学校や保護者、地域との連携・協力を深め、地域ぐるみで地域に愛着を持った子どもたちを育成するとともに、将来二宮町を担う子どもたちの豊かな成長を支援します。</p> <p>さらに、次世代を担う子どもたちが楽しく学び、豊かな人間関係を築いていくため、今後の教育にふさわしい適切な学校を確保するために、通学区域の変更や学校の統廃合などについても推進します。</p>

No.	関連する予算等事業名	トータルコスト（千円）			庁内評価（2次評価）		
		R1	R2	R3	R1	R2	R3
1	小中一貫教育研究事業（教育研究所経費）	4,804	8,634	5,947	適当・維持	適当・維持	適当・維持
2	児童・生徒安全対策事業	3,011	2,564	2,635	適当・維持	適当・維持	適当・維持
3	教育振興経費	5,003	46,412	8,468	良好・維持	適当・維持	適当・維持
4	学校図書館推進事業	4,096	4,216	32,091	適当・維持	適当・維持	適当・維持
5	英語教育推進事業	9,213	8,835	9,227	良好・維持	良好・維持	良好・維持
6	学校間ネットワーク推進事業	11,427	10,141	18,327	適当・維持	適当・維持	適当・維持
7	I C T教育推進事業	5,864	89,174	59,097	適当・拡大	適当・維持	適当・維持
8	二宮小学校教育振興経費	2,590	8,563	2,606	良好・維持	良好・維持	良好・維持
9	一色小学校教育振興経費	1,722	7,709	1,936	良好・維持	良好・維持	良好・維持
10	山西小学校教育振興経費	2,139	6,323	2,319	良好・維持	良好・維持	良好・維持
11	二宮中学校教育振興経費	3,014	4,861	5,607	良好・維持	良好・維持	良好・維持
12	二宮西中学校教育振興経費	2,671	5,746	4,917	良好・維持	良好・維持	良好・維持
13	支援教育推進事業	20,247	22,189	24,718	良好・拡大	良好・拡大	良好・拡大
14	教育相談・教育支援室事業	6,577	7,962	6,862	良好・拡大	良好・拡大	良好・拡大
15	コミュニティ・スクール運営促進事業	3,280	2,702	2,847	適当・維持	適当・維持	適当・維持
16	二宮小学校施設管理運営経費	5,460	5,655	6,777	良好・維持	良好・維持	良好・維持
17	一色小学校施設管理運営経費	3,542	4,364	5,677	良好・維持	良好・維持	良好・維持
18	山西小学校施設管理運営経費	4,827	4,368	4,326	良好・維持	良好・維持	良好・維持
19	二宮小学校教育施設整備事業	5,323	6,971	26,065	良好・維持	良好・維持	良好・維持
20	一色小学校教育施設整備事業	5,017	4,907	9,832	良好・維持	良好・維持	良好・維持
21	山西小学校教育施設整備事業	3,503	5,649	11,495	良好・維持	良好・維持	良好・維持
22	二宮中学校施設管理運営経費	5,579	5,044	5,317	良好・維持	良好・維持	良好・維持
23	二宮西中学校施設管理運営経費	5,041	5,246	6,375	良好・維持	良好・維持	良好・維持
24	二宮中学校教育施設整備事業	4,815	8,419	4,612	良好・維持	良好・維持	良好・維持
25	二宮西中学校教育施設整備事業	3,113	6,084	6,128	良好・維持	良好・維持	良好・維持
26	学校給食施設管理運営経費	84,945	92,532	38,414	良好・維持	良好・維持	良好・維持
合計		216,823	385,270	312,622			

成果 ○ 課題等 ●	<p>○ICT環境の充実に伴い、多様な学び方、学びの場が学校で実現できるようになった。</p> <p>○小中一貫教育の土台となる話し合い活動を重視した授業づくりについて、アドバイザーによる指導のもと、相互指名などの手法の各学校への浸透が進んだ。</p> <p>○9年間を見通したカリキュラム研究成果を生かし、児童生徒がつまぎやすい単元の洗い出しが進んだ。</p> <p>○各学校におけるコミュニティ・スクールの運営が軌道に乗り、特色ある取り組みが増加した。</p> <p>○教育等施設長寿命化計画に基づく計画的な施設改修が進んだ。（二宮小学校体育館）</p> <p>●小中一貫教育の推進に伴う町民の理解促進とともに、教職員への負担に配慮する必要がある。</p>
---------------	--

分析					
分析の視点	高い	←—————→			低い
	5	4	3	2	1
妥当性	■	□	□	□	□
有効性	■	□	□	□	□
効率性	□	■	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□

※1次評価 「A：十分な成果があった」「B：一定の成果があった」「C：あまり成果がなかった」「D：成果が得られなかった」

総合評価（評価・理由等）	
B：一定の成果があった	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大による休校や活動の制限に対し、特に児童生徒の学習機会の確保に努めたところであるが、円滑かつ迅速なICT環境の整備やコミュニティ・スクールとしての地域の方々の方々の力などにより、児童生徒の生きる力を育む取り組みは進んだ。</p> <p>また、これからの生きる力を育む取り組みとしての小中一貫教育については、計画の策定に向けて、取りまとめを行い着実に推進した。</p>

※ 町の最終方針「継続推進」「一部改善」「抜本的見直し」

町の最終方針（今後の方向性）	
継続推進	<ul style="list-style-type: none"> ・整備されたICT環境や英語学習環境を活用し、更なる効果的な学習を推進する。 ・小中一貫教育の導入によるメリットや、どこに独自性が存在するのかを明らかにすることで、多くの町民に理解いただける形になるよう研究を進める。